

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話 (243) 0141
14年11月17日

会員・読者のみなさん

市長選の大奮闘を労い、仲間を増やし

強い民商にしましょう！

新潟民商会長

高橋武昌

会員・読者のみなさん！ 70日で斎藤市長候補をよくぞここまでおしあげました。最後まで三すくみで団子状態の接戦でした。惜敗で四選を許してしまいました。が篠田市政はまさに死に体です。なぜなら大多数の市民から見放された結果だからです。今回ほど、私たちの要求と市長選が一体感を持って戦われた事はありません。さいとう候補は、決意後すぐに私たちの財務部交渉に参加し後押しし、選挙戦では私たちの要求を次々とくみ上げてくれました。多くの市民が認める最高の候補でした。選挙戦はロマンに満ちたすばらしい毎日でした。この夢を本当に実現するために、新潟民商ここにあり！と大きく強固な組織にして行こうではありませんか。

会員・読者のみなさん！ 本当ありがとうございます。秋の組織拡大、来年の市議選勝利とともに誓いあい市長選の大奮闘を労いあいたいと思います。

〔得票数〕

さいとう裕

七九八五二

しのだ昭

九五三〇一

吉田たかし

八八二〇六

〔投票率〕

四〇・五七% (前回三二・〇四%)

日程

- 一月二日七時 名刺交換会 三業会館
- 一月二三日全国青年部協議会総会
- 一月二四日一〇時 県婦人部学校 ユニゾンプラザ
- 一月二九日消費税増税阻止国民大集会 日比谷音楽堂

斎藤裕さんと吉田候補の得票は六三・八%。

篠田市政はイヤ”が有権者の審判

市長選挙の成果生かし運動広げよう

篠田市長世論無視できず

BRT意識調査実施いいたす

選挙戦で示された民意はBRTノー。篠田市長も無視できなくなっています。

国保料引下げ、人権侵害の徴税止めよ

訴えた斎藤候補の得票が三〇%

国保引下げや高校までの医療費助成、債権管理課はいらないと訴えた斎藤候補が三〇%の得票。ここで示された民意は大きなものです。国保減免申請を認めようとする保険年金課、強権的な税金取立てをすすめる債権管理課に対して世論をさらに大きくして要求実現を求めましょう。

消費税増税反対など安倍政権にハッキリ

ものをいう市長を三割の市民が望んだ

農業特区導入で農地を大企業も所得できるようにしようという篠田市政にJA関係者の拒否反応がありました。また消費税増税に反対する市長を望む声が大いこともハッキリしました。

●来春の一斉地方選挙で市民の願いを聞かない篠田市政を正す市議会にしよう

●要求実現のために民商をさらに強く大きくしよう

篠田市政ノ一が64%！斎藤裕さんの奮闘を力に要求実現と強く大きな民商建設を

■集めた消費税増税反対署名は一月一七日事務所必着でお願いします。一九日の国会要請行動に持参します。

高すぎる国保料を下げて!

新潟市保険年金課へみんなで減免申請

低所得者ほど負担率が高い国保料

新潟市の国民健康保険料は、加入世帯の三割が払いきれずに滞納していて、その滞納世帯の八割が所得二百万円以下の世帯となっているのが現状です。

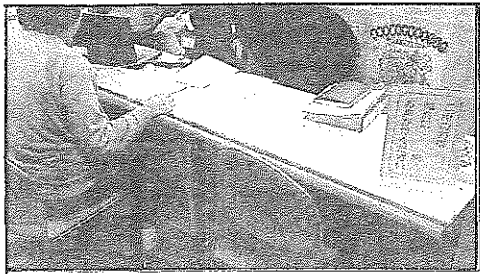
民商では十一月五日に、低所得世帯への負担軽減や減免基準に生活保護基準を用いることなど、六項目の要望書を持って保険年金課と交渉を行いました。

低所得層に背を向ける新潟市

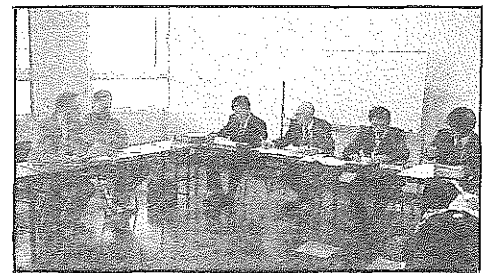
保険年金課長は要望書に対して「低所得世帯への配慮は現行制度以外考えない」などの発言に終始。参加者から「実際、国保料が高いという自覚があるのか?」と質されると「保険料は決して低くない。滞納の原因になっっている」などの発言も。しかし「国も低所得者対策を考えているようなので、国の状況を見てから考えたい」と、新潟市独自に低所得世帯の対策を考えないという姿勢でした。

行政不服審判も辞さずの覚悟で申請

交渉の後は保険年金課の窓口へ行って、減免申請の手続きへ。三名の方が減免申請を提出しました。国保の減免制度はハードルが高いのが現状です。昨年度よりも所得が下がっていても、廃業・休業・疾病などの原因が無いと減免制度を受けられないためです。



窓口では商売や生活の実態を聞くのではなく、基準に該当するかどうかだけで判断し、「該当しません」が提出し「酷い対応」市民・中小業者の立場に立った市政が必要だと痛感しました。



強大な全青協建設こそ要求実現の道

全商連青年部協議会

二〇一五年は、全青協の創立四〇周年という節目の年になります。一〇日付の商工新聞の四面では、民商青年部の多彩な取り組み、各地の奮闘を伝える「青年部特集」となっています。全国の青年部では、この一年、業者青年一人ひとりに心を寄せ合ってつながりを深め、広げ、新時代を切り開く力を高め合ってきました。

新潟民商青年部は、「商売を伸ばしたい」という業者青年の前向きな思いに答えます。今年は、記帳学習会や融資制度の学習会、チラシ作成学習会を行ってきました。これからも、そういった思いに込められるよう頑張ります。そして、来年に向けて訪問活動などを行い部員を増やすなど繋がりを強めていきたいと思えます。

一月一〇日には、青年部新年会を開く予定です。是非、青年部員の方は参加してみてください。みなさんの参加お待ちしております。

“食べ物”から政治が見える!

私たちの商売はTPP交渉でどうなる? —婦人部学校—

とき 2014年11月24日(月・祝) 午前10時~午後3時30分

ところ ユニソンプラザ2F 女性交流室2(新潟市中央区上所2丁目2番2号 電話025-281-5511)

○午前の部○
映画『モンサントの不自然な食べ物』上映

世界の胃袋を握ること—それがモンサントのビジネス戦略。

アメリカのアグロバイオ企業「モンサント社」、世界の遺伝子組み換え作物市場の90%を誇るグローバル企業の裏姿をカメラは追う。

本作は、生物の根幹である「DNA」を支配し利益ばかりを追求する現在の「食」の経済構造に強い疑問を投げかける。「世界の食料支配、それはどんな爆弾より脅威である…」と作中で語られる、世界の食物市場を独占しようとするモンサントの本当の狙いとは!!?

○午後の部○ 講演

講師 伊藤亮二新潟大学農学部教授

今年三月、新潟市は農業分野の国家戦略特区(農業特区)に選定された。私たちのくらしや商売に、TPP交渉や農業特区はどのような影響を及ぼすのか?わかりやすく解説いただきます。

お弁当を用意します!

おいしいコーヒーとお菓子も♪

日本婦人大会に参加された方々からの「ぜひ県内の婦人部のみならずにもみてもらいたい!」の声で映画『モンサントの不自然な食べ物』を上映します!伊藤先生の貴重なお話も聞けますので是非ご参加ください!

主催:新潟連婦人部協議会

